

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	コロニー児童デイサービスちばな		
○保護者評価実施期間	R7年 1月 10日		～ R7年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19名	(回答者数) 19名
○従業者評価実施期間	R7年 1月 10日		～ R7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数) 11名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 24日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	土曜祝日や長期休み等、時間がある時は外出や行事を取り入れ、様々な経験をさせる事で充実した時間を過ごせるようにしている。	公共施設や商業施設等を利用する際には生活面や社会性を伸ばせるように事前にその場にあったルールの確認やスケジュールの確認などを一緒に行い、買い物の方、お金の払い方等を学べ、様々な経験が出来るように取り組んでいる。	新しい経験を積む場を広げていき、よりたくさんの刺激を受けることで、成長に繋げていけるよう努めていきます。
2	一緒に遊ぶ時間や話を聴く時間を大切にしている、子供たちがしたい事や興味のある事を引き出し、個々に合わせたSSTプログラム(個別・集団)を考え取り組んでいる。	個別支援計画に沿った個別のSSTを考え、子供たちが楽しみながら、日々成長できるように活動プログラムを考え、試行錯誤しながら取り組んでいる。	今後も子供たちとたくさん話ながら、気持ちを汲み取り寄り添い、より子供たちのチャレンジをサポート出来るようにしていきたい思います。
3	支援内容や一日の様子を記録と共に写真にして確認できるようにしている。	日々の活動やお友達と遊んでいる様子等、保護者と子供たちが一緒になって見てもらう事で、家族との会話が増えるように細かく伝えたり、保護者に安心感を持ってもらえるようにしている。	細かく情報を発信できるようにします。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の人の交流が少ない。	児童館や他事業所との交流はあるが、地域のお祭りやイベントの情報があまりないので、地域の人交流が少ない。	事前に地域の情報を集め、お祭りやイベントに積極的に参加する事で、地域の子供達とも遊べるように輪を広げられるようにしていきます。
2	部屋数が少ない。	死角はなく見えやすい作りになっているが、フロアと事務所しかないで、子供たちが落ち着ける空間がない。	必要に応じて仕切り等を使い、子供たちが少しでも落ち着ける空間を作る。
3			